

カーメンテナンス マネジメント

No.529



2010 Jul.

リサイクルの話題

自動車アフターマーケット高度化 コンソーシアムが「エコ☆モ運動」開始

自動車アフターマーケット高度化コンソーシアム(幹事企業・団体)早稲田大学環境総合研究センター、(株)早稲田環境研究所、日本自動車リサイクル部品販売団体協議会グリーンポイントクラブ、(株)地球健康クラブ)は車から排出のCO₂削減に向けて環境配慮行動の輪を広げるために、「エコ☆モ運動」をスタートさせた。

「エコ☆モ運動」とは、車を使う場合に「エコな乗り方」、「エコな運転」をはじめ、エレメントやオイルの交換、タイヤの空気圧の点検、エンジン洗浄などによる燃費向上、CO₂削減効果、また修理時のリサイクル部品の活用はCO₂削減だけでなく、3R運動にも役立つ、「CO₂の見える化」を呼びかける名称である。

「エコ☆モ運動」参加企業・団体は現在、北海道を中心に展開している。北海道エコ行動普及促進協議会*、富士火災海上保険(株)*、生活協同組合コープさっぽ

ろ(130万組合員)、BSサミット事業協同組合*、カーコンビニ倶楽部(株)*、(株)さっぽろうえぶ、オリックス自動車(株)*、自動車アフターマーケット高度化コンソーシアム幹事企業・団体など。オブザーバーとして北海道経済産業局や帯広市も参画している。

グリーンポイント北海道参加事業者は、(株)石上車輛、(株)ライラック車輛、(株)高橋商会、釧路オートリサイクル(株)、茂田石油(株)モダオート、(株)辻商会。

早稲田大学・小野田弘士准教授は「車から始まる環境配慮行動のスタートで循環型社会、低炭素社会の構築に産学官で取り組みたい」と意気込みを語った。

なお、コンソーシアムには新たに(株)イードリーマー、日本ユニシス(株)など6社2団体が加盟(前述の*印企業・団体も新規加盟)、オブザーバーにも社団法人日本損害保険協会が加った(6月8日時点)。

グリーンポイント利用会員 100社突破記念全国大会

日本自動車リサイクル部品販売団体協議会(清水信夫会長、事務局)東京港区)グリーンポイントクラブは「グリーンポイント利用会員100社突破記念GPS活用好事例発表全国大会」を7月14日午後1時から、早稲田大学の小野記念講堂で開催する。主催は(株)早稲田環境研究所、早稲田大学環境総合研究センター、日本自動車リサイクル部品販売団体協議会グリーンポイントクラブ。

第1部は経済産業省産業技術環境局担当官(入選中)による「国の中小企業に向けた環境・エネルギー政策」(仮題)の講演と、「GPS最新バージョン」についての解説が針ヶ谷昌之GPC運営委員長によって行われる。

第2部ではGPS実践好事例の発表で、(株)オートリサイクル長野(飯田清一社長)、(株)岡産業(岡良夫社長)、(株)ユーパーツ(栗原功取締役)、(株)エコブリッジ(中里明光社長)、(株)昭和メタル(栗原裕之社長)の5社を予定している。